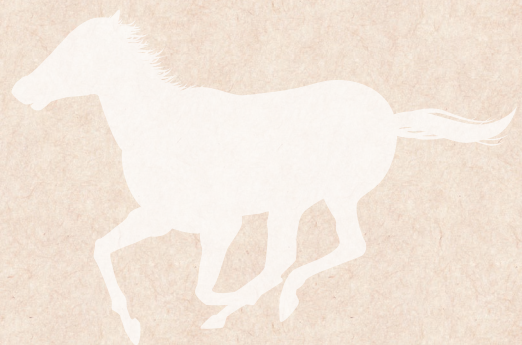






競馬について



近代競馬のはじまりは 16 世紀のイギリスとされ、
鍛えられた競走馬（サラブレッド）が速さを競い合うスポーツです。
競馬は、ブラッド・スポーツとも呼ばれ、
優秀なサラブレッドの血脈が次の世代へと脈々と伝えられて現在に至ります。
そのサラブレッドを鍛え、レースに送り出すために
日本国内においても大勢の人々が競馬に関わる仕事に就いており、
それぞれの夢を目指して日々、馬と向き合って生活しています。



Stable hand

きゅう務員

競走馬の日々のお世話係的存在です。毎日の体調管理やえさやりをはじめ、調教師の指示のもと、馬のお世話をしてレースで力を出す手助けをします。



Jockey

騎手

レースで競走馬に騎乗することはもちろん日々のトレーニングでも馬に騎乗します。時速 60km という車と同じスピードで走る競走馬を操るプロフェッショナルです。



Trainer

調教師

馬主から競走馬を預かり、日々のトレーニングのメニューを考えたりレースへの日程を決めたりと、競走馬を鍛えるリーダーの役割を果たします。



Veterinarian

獣医

レースやトレーニング中に傷ついた馬の治療をするのが獣医の役割です。それだけでなく予防接種を行ったり競走馬の健康管理を担う仕事です。



Horse shoer

装蹄師

馬の靴屋さんの存在が装蹄師です。蹄を傷めないように装着する蹄鉄を馬の特徴に合わせて日々装蹄します。馬が速く走ることを助ける仕事です。

レースのない日

検温 チェック

Point

1日の始まりは体温測定から。馬の平均体温は37.5度～38.0度と人間よりも少し高くなっています。激しい運動をする前には熱がないかをしっかりとチェックします。

運動 準備

Point

競走馬の毎日の運動は朝早くから始まります。人が騎乗できるように、ハミや鞍といった道具をつけて準備をします。いざ運動へ出発!

運動 (調教)

Point

競走馬の運動・トレーニングは調教(ちょうきょう)といいます。きゅう務員の中でも馬に乗れる人は競走馬に跨り調教をつけます。レースへ向けて体を鍛える日々の調教はとても重要です。

馬房 清掃

Point

競走馬が運動している間に馬のお部屋である馬房を掃除します。馬房にはワラが敷かれていますが、汚れたワラを掃き出して新しいワラと交換してフカフカの寝床を作ってあげます。

飼葉の 準備

Point

馬のエサのことを飼葉(かいば)といいます。馬の主食は青草ですが、それに野菜や果物を入れたり栄養バランスのとれた健康に良い飼葉を準備します。

馬の 手入れ

Point

調教から帰ってきた競走馬をきれいに洗ってあげます。また調教中に、ケガをしていないかも入念にチェックをして運動の疲れを癒してあげます。

飼葉 やり

Point

競走馬にとってのお待ちかねの時間、お食事タイムです。よく食べて、よく運動することが強い競走馬になる近道です。きゅう務員は残さず食べているかも、しっかりとチェックします。

昼の 運動

Point

朝の作業が終わると一休み、休憩の後はお昼の運動へ、きゅう舎のまわりを歩いたり、ケガをした馬がいれば獣医さんに見てもらい、翌日の運動に備えます。

レースのある日

レース 準備

Point

晴れの舞台へ向かう競走馬の最終チェックを行いハミやメンコといった馬装を整えて準備万端です。いざレースへ向けて出発!

装鞍 作業

Point

きゅう舎を出た競走馬はまず装鞍所(そうあんじょ)へ、当日の馬体重を測定し、そのあとに、騎手の鞍やゼッケンを装備します。準備ができたらレースの時間を待ちます。

下見所 (パドック) 周回

Point

下見所(パドック)とはレースに出走する競走馬をお客さまが見る場所です。一生懸命に仕上げた競走馬を多くの人に見てもらい、きゅう務員の晴れ舞台です。

本走路 入場

Point

競走馬が競馬場のコースへ入り準備運動を行います。きゅう務員は引き綱をはなして、競走馬を送り出します。

レース 発走

Point

いよいよ競走馬がゲートに入りレースが始まります。狭い場所が嫌いな競走馬の中にはゲート入りを嫌う馬もいるので、きゅう務員が競走馬のゲート入りを行うこともあります。

ゴール イン

Point

どんな結果であれ、一生懸命に駆け抜けた競走馬をねぎらいます。見事に勝利した馬は表彰式などの晴れ舞台にのぞみますが、多くの馬はレース後、きゅう舎へと帰ります。

馬の 手入れ

Point

激しいレースを走りぬいた馬は砂まみれになって帰ってきます。しっかりと汚れを洗い流して、ケガがないかもチェックします。そしてまた次のレースへ向けての準備が始まります。

佐賀競馬場の きゅう務員さん に聞いてみました①



きた じま ひろ き
北島大輝さん
山田徹きゅう舎所属

きゅう務員を 目指すきっかけ

小さい頃から馬が好きで、父親と一緒に競馬場に遊びに行っていました。小学校からの同級生である山田騎手のデビューを見て馬に携わる仕事をしたいと思いました。

きゅう務員という 仕事の魅力は？

とにかく馬が好きなので、馬のお世話がすることが楽しいです。また、勝利した時の感動も魅力です。

きゅう務員という 仕事をする上で大事だと 思うことは何ですか？

馬とのコミュニケーションを大事にしています。
馬の機嫌や体調をいち早く察することが大事だと思います。

きゅう務員としての 目標は？

山田騎手とともに重賞レースに勝つことです。ゆくゆくは調教師にもなれればと思っています。

■北島さんのきゅう務員になるまで

学校卒業

社会人

きゅう務員へ

佐賀競馬場の きゅう務員さん に聞いてみました②



ふな つ み さ え
船津三砂恵さん
三小田きゅう舎所属

きゅう務員を 目指すきっかけ

もともと馬が好きで、乗馬体験を機に 2 年間乗馬クラブにてインストラクターとして働いていました。乗馬クラブの知り合いよりきゅう務員募集の話があり、三小田先生のもとで見学、体験をさせていただいたのがきっかけです。

きゅう務員という 仕事の魅力は？

乗馬クラブではみんなで馬をお世話していましたが、きゅう舎では担当の馬のお世話をすることになり、馬に愛着がわくようになりました。今は特に馬の寝姿が大好きです。馬の可愛い姿がたくさん見られるのが魅力です。

きゅう務員という 仕事をする上で大事だと 思うことは何ですか？

担当馬の体調をしっかり見て、お世話をすることが大事です。一日のルーティンは壊さないようにしています。気になることが有れば必ず先生に報告します。とにかく馬と騎手が怪我無くいられるように気を使いながら過ごしています。

きゅう務員としての 目標は？

馬のことを一番に考えられるきゅう務員でいることです。レースで勝つことは嬉しいですが、怪我無く無事に戻ってきてくれると、もっと嬉しいです。

■船津さんのきゅう務員になるまで

学校卒業

社会人

きゅう務員へ



きゅう務員を 目指す人へのメッセージ

男の人と比べると力が無いので苦労すること多いですが、みんながサポートしてくれます。女性にも是非なって欲しいです。女性は女性なりに、こまやかな気遣いができると思います。

佐賀競馬場の 調教師さんに聞いてみました



ま し ま ふ み や
真島 二也 調教師

きゅう務員のお仕事とは？

調教師の指示のもと、担当馬の体調や歩様などを気にしつつお世話するのがきゅう務員の仕事です。

調教師補佐のお仕事とは？

調教師補佐になるときゅう舎全体を見るようになり、きゅう舎の仕事が円滑に回るよう、調教師のサポートをしていました。従業員の指導もあります。

調教師になって変わったことは？

補佐をしていたので仕事の流れは分かっていましたが、調教師になったら責任重大に。馬主さんの大切な馬を預かっているため、ベストな状態にしてレースに臨めるようにしています。

仕事で大変なことは？

調教師補佐時代は、きゅう舎での管理馬全頭に目を届かせるのが大変でした。トレーニングメニューも馬ごとに異なるため、一頭ずつのメニューを考えることに苦労しました。

きゅう務員と調教師との関係性は？

きゅう務員の皆さんとは何も言わずとも分かってくれるような信頼関係を築けていると思います。

■真島さんの調教師になるまで

学校卒業 ▶ きゅう務員 ▶ 調教師補佐 ▶ 調教師へ

きゅう務員・調教師を目指す人へのメッセージ

体が慣れるまでは大変な仕事ですが、こんなに刺激があり夢のある仕事はないと思います。苦しい時もありますが、楽しい時もあるいい仕事です。高みを目指して、やる気、根性があれば誰でもできる仕事です。

きゅう務員になるには



きゅう務員採用に関するお問い合わせ先

佐賀県きゅう務員会
TEL.0942-83-1483

佐賀県競馬組合
TEL.0942-83-4539